

# 日本鉄鋼協会記事

## 理 事 会

**第7回理事会** 開催日：2月24日。出席者：武田会長，ほか46名。

1. 昭和56年度事業報告，収支決算ならびに財産目録の件，昭和57年度事業計画，収支予算の件。

本件は会計分科会，企画委員会の審議を経ており，事業と会計に分けて詳細に説明があつた。一般会計，別途資金会計，特別会計，いずれも原案通り承認された。ただし，総会に報告する決算額は2月末日で締切つた後に確定するため，その内容は会計分科会に一任することになつた。

2. 名誉会員推挙の件

吉崎鴻造君（東洋鋼板社長），不破 祐君（新日鉄顧問東北大学名誉教授）を名誉会員に推挙することを決定した。推挙式は4月2日，東京工業大学大講堂で行われる。

## 編 集 委 員 会

**第7回編集運営委員会** 開催日2月19日，出席者：加藤委員長，ほか14名。

1. 第45回俵論文賞の選考を行つた。候補として推薦された論文34件を対象に検討し，4件を受賞論文として選出した。

**第11回和文会誌分科会** 開催日：2月5日，出席者：加藤主査，ほか25名。

1. 25件の論文審査報告がなされ，掲載決定22件，修正依頼1件，他2件であつた。

2. 「鉄と鋼」第68年第8号（6月号）に論文15件，技術報告1件掲載決定した。

**第11回欧文会誌分科会** 開催日：2月12日，出席者：中村主査，ほか11名。

1. 14件の論文につき，審査報告がなされ，掲載可6件，照会后掲載可3件，修正依頼4件，一旦返却1件であつた。

2. 「鉄と鋼」以外の国内雑誌より，9件の研究論文と1件の Technical Report を勧誘することとなつた。

## 共 同 研 究 会

### 鋼 板 部 会

**第53回分塊分科会** 開催日：12月3～4日，出席者：梨和主査，ほか133名，開催地：日新・呉。

1. 操業調査表 2. 作業時間調査表
3. 共通議題「板部門：要員と省力化」，「条部門：精整作業の合理化」
4. 自由議題
5. 特別講演「当所における分塊工場の現状と将来について」日新・呉 武井庄延部長

## 鉄鋼分析部会

**第49回部会** 開催日：10月28～30日，出席者：川村部会長，ほか81名，開催地：住金・和歌山

1. 各分科会経過報告 2. 部会幹事会報告
3. 鉄鉱石 JIS 原案の報告（承認の件）
4. 第50回部会記念出版事業経過報告
5. 表面分析小委員会準備会設置について
6. その他

**第39回発光分光分析分科会** 開催日：10月29日，出席者：井樋田主査，ほか41名，開催地：住金・和歌山。

1. ICP アンケートのまとめ報告
2. S 検出限界調査共同実験報告
3. JIS G1253 改正案審議

**第66回鋼中非金属介在物分析分科会** 開催日：10月28日，出席者：成田主査，ほか19名，開催地：住金・和歌山

1. 鋼中硫化物の抽出分離定量法に関する研究（自発検討結果及び共同実験結果の報告）
2. 第8回共同実験（Fe-Mn-S系）計画検討

## 標 準 化 委 員 会

**第3回アーク溶接鋼管の超音波探傷検査 JIS 原案作成分科会** 開催日：2月4日，出席者：木村主査，ほか19名。

1. 規格草案の訂正及び検討

## 整合性調査特別委員会

**第2回委員会** 開催日：2月3日，出席者：田中委員長，ほか25名。

1. 答申案の審議 各分科会ごとに，案を検討した。まえがき及び今後の課題は書面審議にかける。

**第5回鋼管調査分科会** 開催日：1月19日，出席者：丸岡主査，ほか7名。

1. 報告書（案）の検討

**第5回鋼質試験調査分科会** 開催日：1月21日，出席者：石川主査，ほか11名。

1. 総括調査分科会報告
2. 脱炭層深さ測定の共同実験結果について  
(1)各社からの報告 (2)測定結果のまとめ  
(3)共同実験結果報告書について
3. JIS G 0558 改正原案について

**第5回条鋼調査分科会** 開催日：1月19日，出席者：梅原主査，ほか10名。

1. 報告書の審議  
(1)規格体系 (2)対象規格の整合性  
(3)異にとどまる規格の外的障害について

**第3回総括調査分科会** 開催日：1月25日，出席者：小倉主査，ほか11名。

1. 報告書の目次及び内容の検討

2. 本委員会対策

**第 4 回総括調査分科会** 開催日：2月4日，出席者：小倉主査，ほか9名。

1. 答申書のまとめ

最終原稿は，主査と事務局でまとめることにした。

**ISO 鉄鋼部会**

**第 30 回 TC5 分科会** 開催日：2月8日，出席者：日下部主査，ほか6名。

1. 第 22 回 TC 5/SC 1 国際会議出席報告
2. 1984 年秋の TC 5 総会ならびに TC 5/SC 1 国際会議の日本開催準備の件
3. 第 9 回 WG 5 対策
4. TC 5/SC 1 の鋼管規格票の Format について
5. ISO 559, ISO 5252 の履行に関する回答書の作成

**第 8 回 SC 17 分科会** 開催日：1月18日，出席者：光島主査，ほか11名。

1. 各 ISO 規格案に対する検討
  - (1)ばね用鋼線について
  - (2)フェンス用垂鉛めつき鋼線及び線の垂鉛めつき規定について
  - (3)線材の寸法規定について
  - (4)伸線用炭素鋼線材について
  - (5)溶接棒用線材について
2. ISO/TC 17/SC 17 幹事よりの照会文書の回答について

**第 16 回 EC 分科会** 開催日：1月27日，出席者：小倉主査，ほか8名。

1. ISO 鉄鋼部会対策
  - (1)開催日 (2)派遣会社 (3)SC 12 東京会議
2. TC 17 総会メインテーマの件

**高級ラインパイプ共同研究委員会**

**第 8 回委員会** 開催日：12月22日，出席者：大日方

委員長，ほか13名，開催地：経団連会議室

1. パースト試験の契約について
2. パースト試験計画について
3. その他

**鉄鋼基礎共同研究会**

**融体精錬反応部会**

**第 7 回部会** 開催日：1月25日，出席者：森部会長，ほか25名。

1. 研究発表
  - (1)鋼の酸化精錬に関する 2, 3 の熱力学的考察
  - (2)取鍋精錬による清浄鋼の製造
  - (3)フッ化ソーダ系フラックスによる溶鉄の同時脱りん，脱硫，脱酸
  - (4)固液共存スラグの脱磷能の評価について
  - (5)CaC<sub>2</sub>-CaF<sub>2</sub> 系フラックスによる高クロム溶湯の脱りん，脱硫
  - (6)溶鉄脱珪処理法の検討結果
  - (7)Li<sub>2</sub>CO<sub>3</sub>-CaO-CaF<sub>2</sub>-FeO 系フラックスによる Cr 溶鉄の脱りん
2. 部会運営に関する討議

**鉄鋼材料の摩耗部会**

**第 11 回部会** 開催日：1月22日，出席者：木村部会長，ほか23名，開催地：本会会議室

1. 研究発表
  - (1)Fe-Fe 3C 共晶凝固における溶質元素の挙動と黒鉛化について
  - (2)黒鉛を囲む硬質環状第二相による延性球状黒鉛鑄鉄の耐摩性の改善
  - (3)熱間板圧延用ロールの損耗と圧延負荷に関する調査アンケートの解析。(その3)
  - (4)連続鑄造材の冷間圧延におけるロールの摩耗。
2. ロール摩耗のアンケート結果と今後の研究の進め方。

**改訂 日本鉄鋼協会会員名簿 1981, 82**

目次	定款，定款施行細則，諸委員会規程，名誉会員，賛助会員，維持会員，正会員，学生会員，外国会員，関係会社工場・研究所，試験所・研究所(官公立・大学)，大学，国内関連団体，外国関連団体，各賞受賞者，事務局等
サイズ	B5版 本文 362 頁
価格	会員 1,600 円と送料 300 円 非会員 5,000 円と送料 300 円
	送金先 社団法人 日本鉄鋼協会 郵便振替口座 東京 7-193 又は現金書留
	問合せ先 東京都千代田区大手町1丁目9番4号 経団連会館3階 日本鉄鋼協会庶務課 TEL. 03-279-6021